

「山木屋在来ソバ」の収穫開始時期における 子実の黒化率は70～80%が適している（川俣町）

福島県農業総合センター 浜地域農業再生研究センター

事業名 営農再開支援事業
小事業名 営農再開に向けた作付・飼養実証
研究課題名 山木屋在来ソバの栽培実証（川俣町）
担当者 佐藤越萌、松岡宏明

I 新技術の解説

1 要旨

川俣町山木屋地区では、在来種「山木屋在来ソバ」が栽培されてきたが、営農再開に向けて近年の気象条件に適した収穫適期を確認する必要がある。そこで、収穫時期について実証した結果、子実の黒化率が70～80%時に収穫を始めることが望ましいと考えられた。

- (1) 「山木屋在来ソバ（商標：高原の宇宙（そら）」を7月22日に播種し、収穫を子実の黒化率50～60%、70～80%、80～90%の3回に分けて収穫した（表1、図1）。
- (2) 収穫時の生育は分枝数以外で差が確認された（表2）。
- (3) 子実重はいずれも120kg/10a以上となり、黒化率70～80%及び80～90%で、黒化率50～60%よりも多かった（表3）。
- (4) 容積重はいずれも一等の最低限度（640g/L）を満たしていたが、黒化率が進むにつれ軽くなる傾向が見られた（表3）。

2 期待される効果

- (1) 「山木屋在来ソバ」の安定生産に繋がる。

3 活用上の留意点

- (1) 施肥は N-P₂O₅-K₂O=2.8-2.8-2.8（成分 kg/10a）、苦土石灰 30.0kg/10a、塩化カリ 20.0kg/10a とした。
- (2) 成熟したソバは脱粒しやすいため、収穫適期を迎えたら速やかに収穫する。
- (3) ソバは湿害に弱いいため、排水不良ほ場では排水対策を十分に行う必要がある。

II 具体的データ等

表1 生育ステージ

黒化率 (%)	播種日 (月日)	出芽期 ¹⁾ (月日)	開花期 ²⁾ (月日)	収穫日 ³⁾ (月日)	開花日数 ⁴⁾ (日)	登熟日数 ⁵⁾ (日)
50～60				9月19日		35日
70～80	7月22日	7月26日	8月15日	9月27日	20日	43日
80～90				10月2日		48日

1)出芽期 全体の40～50%が出芽した日 2)開花期 全体の40～50%が開花した日

3)収穫日 子実の50～60%、70～80%、80～90%が成熟(黒化)した日 4)開花日数 出芽期～開花期までの日数

5)登熟日数 開花期～収穫日までの日数



図1 収穫時期の子実の状況(左:黒化率50～60%、中央:黒化率70～80%、右:黒化率80～90%)

表2 黒化率程度別の収穫時の生育状況

黒化率 (%)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節)	分枝数 (本)	茎の太さ (cm)	倒伏程度 ¹⁾
50～60	119.8	14.6	2.7	0.62	少～中
70～80	111.9	13.7	2.5	0.56	少～中
80～90	119.7	14.4	2.5	0.58	少～中

1) 倒伏程度 主茎の傾斜角度について、

60°以上:4、40～59°:3、20～39°:2、10～19°:1、9°以下:0

とし、各指数にそれぞれの面積率をかけた総和を求め、以下の指数にあてはめて判定した

0.0:無、0.1～0.5:微、0.6～1.0:少、1.1～2.0:中、2.1～3.0:多、3.1～4.0:甚

表3 黒化率程度別の収量(水分15%換算)

黒化率 (%)	子実重 (kg/10a)	千粒重 (g)	容積重 (g/L)
50～60	120.1	27.1	683.3
70～80	166.2	27.3	674.1
80～90	186.4	27.5	669.9

III その他

1 執筆者 佐藤越萌

2 実施期間 令和6年度

3 主な参考文献・資料 なし